

教育研究評議会要旨

日 時	場 所	欠 席 者	陪 席 者
平成 18 年 6 月 16 日 (金) 13 時 30 分	事務局大会議室		

(はじめに)

議事に先立ち、学長から、5月19日開催の教育研究評議会要旨の確認が行われ、了承された。

1. 審議事項

(1) 平成19年度香川大学入学者選抜要項について

教育担当理事から、審議資料1に基づき、5月22日開催のアドミッション委員会において審議了承された標記要項(案)について審議願いたい旨説明があり、具体的に、出題教科・科目等、実施日程、募集人員など、昨年度からの変更点について説明があった。

審議の結果、原案を承認した。

(2) 香川大学就職委員会規則の廃止について

教育担当理事から、審議資料2及び参考資料に基づき、5月12日開催の就職委員会及び6月8日開催の役員会において審議した結果、就職委員会の任務をキャリア支援センター運営委員会において行うこととしたいので、香川大学就職委員会規則を廃止することについて審議願いたい旨説明があり、審議の結果、原案を了承した。

(3) 平成17事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

連携・評価担当理事から、審議資料3-1、3-2及び参考資料に基づき、5月29日開催の大学評価委員会における審議を経て、6月8日開催の役員会において標記報告書(案)が了承されたので、教育または研究に関する項目について審議願いたい旨説明があり、審議の結果、原案を了承した。

なお、評議員から、文言の修正について意見があり、同理事から、本会終了後も、加筆、修正など、特に意見等あれば6月20日までに企画情報グループへ提出してほしい旨発言があった。

また、同理事から、中期計画の実施にあたっては、平成21年5月に中期計画期間の暫定評価を受けることから、作成期間を勘案すると平成20年度半ばには全ての項目について実施及び成果を出す必要がある旨説明があり、各部局においては、平成18年度計画の実施と中期計画の早期実現に努めてほしい旨要請があった。

2. 報告事項

(1) 第39回四国国立大学協議会について

学長から、報告資料1に基づき、5月22日に四国中央市において開催された標記協議会について報告があった。

(2) 社団法人国立大学協会第7回通常総会について

学長から、報告資料2に基づき、6月13日に東京において開催された標記会議について報告があった。

また、学長から、同じく国立大学協会が6月12日に開催した大学病院を有する国立大学長の会について併せて報告があった。

(3) 国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議について

学長から、報告資料3に基づき、6月14日に東京において開催された標記会議について報告があった。

(4) 香川大学将来構想策定委員会について

学長から、報告資料4-1及び4-2に基づき、4月28日に開催した第1回標記委員会について報告があった。

次いで、学長から、5月26日に開催した第2回標記委員会において香川大学憲章(素案)及び専門部会検討課題(案)について協議した旨報告があった。

(5) 平成18年度プロジェクト研究の採択について

学術担当理事から、報告資料5に基づき、平成18年度プロジェクト研究に応募のあった16課題について書類審査並びに4月25日開催のプロジェクト研究採択評価会における評価をもとに、学長が前年度からの継続2課題、新規6課題を決定した旨報告があった。

(6) 平成18年度特定施策推進経費について

教育担当理事から、報告資料6-1及び6-2に基づき、平成18年度特定施策推進経費のうち、教育担当理事の下で検討することとなった教育改革等推進経費及び学生支援プロジェクト経費について、6月8日開催の役員会において公募要領を策定した旨報告があり、積極的に申請するよう要請があった。

なお、同理事から、学生支援プロジェクト経費について、学生向けには、「香大生の夢チャレンジプロジェクト」の名称で公募している旨併せて報告があった。

(7) 平成18年度「資質の高い教員養成推進プログラム」等の申請について

教育担当理事から、報告資料7に基づき、標記プログラムについて、教育学部から応募のあったプロジェクト「研究推進校との協働による教員養成の高度化」を文部科学省へ申請した旨報告があった。

また、同理事から、平成18年度「法科大学院等専門職大学院形成支援プログラム」について、地域マネジメント研究科から応募のあったプロジェクト「企業等組織内研修の選択肢となるMBA教育」を文部科学省へ申請した旨報告があった。

なお、同理事から、平成18年度「地域医療等社会的ニーズに対応した質の高い医療人養成推進プログラム」については、応募がなかった旨併せて報告があった。

(8) 平成18年度中国・四国地区国立大学学生関係副学長・部課長会議について

教育担当理事から、報告資料8に基づき、5月19日に愛媛大学において開催された標記会議について報告があった。

(9) 平成18年度国立大学教養教育実施組織会議について

教育担当理事から、報告資料9に基づき、5月25日及び26日に東京において開催された標記会議について報告があった。

(10) クリーンキャンパスの実施について

教育担当理事から、報告資料10に基づき、教職員及び学生によるクリーンキャンパスを幸町キャンパス及び医学部キャンパスにおいては7月5日、工学部においては7月10日、農学部においては7月12日に実施する旨報告があった。

なお、同理事から、8月9日にオープンキャンパスの開催を予定しているため、その直前には別途構内清掃を実施したい旨発言があった。

(11) 平成19年度香川大学大学院学生募集について

教育担当理事から、報告資料11に基づき、各々の研究科委員会又は教授会において審議承認した標記学生募集について報告があった。

(12) 平成18年3月卒業者就職状況等について

教育担当理事から、報告資料12に基づき、平成18年3月卒業者の5月1日現在における就職状況(就職率、進路確定率、進路把握率)について報告があった。

(13) 科学研究費補助金等外部資金の獲得状況について

学術担当理事から、報告資料13に基づき、平成18年度における科学研究費補助金の採択状況及び共同研究費等の主な外部資金の獲得状況について報告があった。

なお、学長から、分野別応募・採択状況について他大学と比較してみると、資料に示すとおり特定の学部が低いので、当該部局においては応募率の向上に一層努力するよう要請があった。

また、評議員から、以下のとおり意見があった。

応募時と異なる時点の教員数により応募率を算定した場合、正確性に欠けるのではないか。

専門職大学院の実務家教員の殆どは研究を主たる職務としていないので、応募率算定にあたっては配慮してほしい。

(14) 香川大学と中国海洋大学(中華人民共和国)との大学間学術交流協定及び法学部、大学院法学研究科と中国海洋大学法学院、研究生院法学研究科との学術交流実施細則の締結について

学術担当理事から、報告資料14-1及び14-2に基づき、学術国際交流を推進するため、中国海洋大学と大学間学術交流協定を締結し、また、本学法学部、大学院法学研究科と中国海洋大学法学院、研究生院法学研究科との学術交流実施細則を締結することについて、5月25日開催の役員会において承認した旨報告があった。

(15) 法科大学院認証評価について

連携・評価担当理事から、学校教育法第69条及び同法施行令第40条により、法科大学院については5年毎に認証評価機関による評価を受けるよう定められており、今年度、大学評価・学位授与機構による予備評価を受ける予定である旨報告があった。

また、同理事から、5月29日開催の大学評価委員会において、予備審査を受けるための自己評価書を審議し、了承した旨併せて報告があった。

3. その他

(1) 「香川大学科学技術フォーラム'06」の開催について

学術担当理事から、配付資料に基づき、7月6日にサンポートホール高松において標記フォーラムを開催する旨案内があった。

(2) 平成18年7月開催の教育研究評議会の日程変更について

学長から、4月21日開催の教育研究評議会で通知したとおり、学長の出張のため、7月21日(金)開催予定であった教育研究評議会を7月14日(金)に繰り上げて開催する旨改めて発言があった。

(3) 特別講演会の開催について

学長から、将来構想に関連して、7月14日開催の教育研究評議会の終了後、「我が国における教育改革の動向」の演題で、文部科学省生涯学習政策局長による講演会を開催する旨案内があった。

閉会 15時30分